

2020年度 高知県労福協研修会開催 「広がる農福連携ケアシステム」～すすめTEAMあき～

講師 高知県安芸福祉保健所 主幹 公文一也 氏



1月23日(土)に2020年度高知県労福協研修会を高知会館で開催しました。今年、コロナ禍の中でZoom形式も併用しての同時開催となりました。当日39人(内Zoom形式で3人)参加があり、入口での検温、アルコール消毒、講演中のマスク着用、換気等コロナ対策を十分にとって実施しました。

今年、高知県安芸福祉保健所作業療法士の公文一也さんを講師に「広がる農福連携ケアシステム」というテーマで講演いただきました。公文さんは、福祉保健所で自殺対策の仕事をしており、近年自殺者が増加している中でこの課題が急務となっています。

安芸地区では、ネットワークがなく各機関がバラバラな自殺対策を行っており、横の連携を強めることで万全な自殺対策がとれると考えたとのことです。

そんな時、たまたま引きこもりの男性と出会い、彼が真面目に荒地地で石拾い作業を黙々に行うことを見て、農業を通じての就労・生活支援はできないかと考えたそうです。

講演の中で、障がい者・引きこもり・自殺未遂者・生活困窮者等生きづらさを抱えている方々への就労・生活支援を関係機関との連携を図り、実施してきた事例のお話がありました。



今までの研修会は、労働組合や労働者福祉事業団体の関係者が中心に参加されていましたが、今回このようなテーマであり、公文さんの人柄から行政機関(福祉、農業分野の担当者等)からも多くの皆さんの参加がありました。

講演の最後に、公文さんは今後の課題として、コロナ禍の中、生きづらい人たちが増えており、この活動を安芸だけでなく高知県内へ広めていきたいと話されていました。



労働セミナー ■ 梶原高校 高校生のための金融教育セミナー



2020年12月1日(火)高知県立梶原高校にて、高校3年生を対象に「労働セミナー」「高校生のための金融教育セミナー」を開催し、生徒等39名が参加しました。

講師は池澤研吉氏(連合高知事務局長)と橋本崇氏(四国労働金庫須崎支店)で『働くときに知っちょきたいこと』『マネートラブルにかつ!』をテキストに「なぜ働くのか?」「職場でのホウ・レン・ソウが大切だ」「ローンについて」「お金に関するトラブル」等で高校卒業後進学・就職等で親元を離れ、一人暮らしする時に注意したいところなどを説明しました。

生徒の皆さんはメモを取りながら真剣に聞いていました。

「こうち食支援ネット」の活動へのご協力をお願いします

こうち食支援ネット実行委員 山崎 秀一（高知県労福協 副会長）

コロナ禍の厳しい情勢の中、労福協の活動に対するご協力に感謝申し上げます。

さて、高知県労福協は、この5月、生活困窮者支援に取り組んでおられる皆さまとともに、食を通じた新たな困窮者支援の枠組み「こうち食支援ネット」を立ち上げることとしました。

2018年の厚労省調査による日本の相対的貧困率は15.4%であり、G7諸国の中でアメリカに次ぐワースト2位、子どもの貧困率は13.5%で、ワースト1位です。ひとり親世帯の貧困率は、実に48.1%で、ほぼ半分の世帯が貧困ということになります。高知県が2015年度に実施した「子どもの生活実態調査」によると、「生活困窮世帯」は32.7%に及びます。GDP世界第3位のこの国において、確実に格差と貧困が広がっています。

新型コロナの影響による失業者は8万名を越し、特に女性の「実質的失業者」は90万名、女性の完全失業率は5%を超すとされています。新型コロナ感染の拡大は、「これまで表面に現れていなかった貧困」を白日の下にさらしました。

「食べるものすらない」人たちが増え続ける中で、「その状況を何とかしたい」という運動に取り組んでいる人々や組織も増えています。

高知県においては、フードバンク高知が13年前から、DV被害者支援を皮切りに、生活困窮者に対する食糧支援を続けてきており、高知県社会福祉協議会は、セカンド

ハーベストジャパンからの食糧提供の受け皿として、市町村の社会福祉協議会と連携して食料提供のしくみを構築しています。県内80か所以上に設置されている子ども食堂は、「家で食事を食べられない子ども」への食事提供だけでなく、「居場所のない子ども」や「引きこもりの大人」も含めた地域の「居場所」としての役割も果たしています。

「こうち食支援ネット」は、フードバンク高知・高知県社会福祉協議会・子ども食堂の活動を有機的に結び付け、また、新しく、食材提供をいただける組織の拡大や子ども食堂に限らない食材提供のしくみ（フードパントリーなど）や行政機関の事務所・小売店などでのフードドライブ活動によって、食の支援の拡大をめざしています。また、この活動を通じて、従来の枠組みでは把握しきれていない「支援を必要とする方」を把握し、行政的な支援につなげることをめざします。支援者の拡大により「入」も増やし、新たなしくみにより「出」も増やすことを通じて「持続可能な生活困窮者支援のしくみ」を作ろうということなのです。そのためには、連合高知の各労働組合・高知県労福協会員の皆さまをはじめ会員（サポーター）を確保して、財政的な基盤を確立することが必要です。労働組合としてだけでなく、個人としてのご協力も大歓迎です。国連のSDGSの一番目の目標（ゴール）は、貧困の撲滅です。皆さまのご協力をお願いいたします。

食材情報提供システムのご紹介



Q1 「食材情報提供システム」ってなあに？

A1 食材情報提供システムとは、企業等からいただいた食材の情報を「こうち食支援ネット」のWEBサイトから生活困窮者を支援する団体へ提供するツールです。

Q2 こうち食支援ネットは、どうやったら見えるの？

A2 「こうち食支援ネット」と検索すれば、WEBサイトで見られます。そちらの『メンバー専用』ページ内に食材の情報があります。

Q3 メンバー専用ページって登録制なの？

A3 はい。必ずご登録が必要になります。ご登録いただくとメンバー専用IDとパスワードをお渡しします。

登録に関するお問い合わせは、
（一社）高知県労働者福祉協議会事務所内
「**こうち食支援ネット事務局**」 TEL 088-824-3583
までご連絡ください。

Q4 企業と支援団体だけのWEBサイトなの？

A4 食材の提供をいただく企業と生活困窮者を支援する団体を繋ぐ以外にも、さまざまな支援の仕方があります。お金の支援、時間の支援などです。法人・団体・個人の皆様に幅広いご支援をお願いしています。

こうち食支援ネットの
WEBサイトはこちらから



『こども食堂』からのお知らせ

●こども食堂こうち

毎週火曜日に食材支援をしています。金曜日は食材支援とお弁当も無料で配っています。参加者については、30世帯90人位です。

子ども達や地域の方の居場所は出来なくなっていますが、社会福祉協議会やスクールソーシャルワーカーや地域包括支援センターからの支援依頼があり、緊急に支援の必要な方が来てくれています。支援を求める数も増えて来ています。

場所は高知市中万々2の47

「地域交流センター城北」です。

秦泉寺あや 電話090-3988-4120です。

宜しく申し上げます。



●あいあいまんまこども食堂

コロナ禍もあり、困窮世帯は社会に埋もれがちですが増えてきています。

あいあいまんまこども食堂では「個食を無くそう！」をコンセプトに和気あいあいとボランティアさん達と活動しています。また転勤族のご一家などは、こちらを通じてたくさんのお友達ができ、食事の支援のみならず色々な輪が広がっています。

代表/澤村、副代表・広報/長崎

の2名にて運営



●うしおえこども食堂



美味しい！楽しい！みんな仲良し！子ども達の見守りと、子育てや仕事を頑張っている親御さん達を応援する事をモットーに、潮江小学校の校区内で、毎月第1日曜日の昼ごはん、第3水曜日の夕ごはんの2回子ども食堂を開催しています。校区外の方でも、大人でも利用できます。

神崎久美子 電話080-8025-2568



**確定申告
無料相談会**

高知県労福協・連合高知・高知県退職者連合の 3団体の共催で実施



2021年2月2日(火)から2月4日(木)の3日間、高知県にお住まいの年金受給者や退職者などを対象に、高知市の高知会館で『確定申告無料相談会』を開催いたしました。

昨年度までは、県下4会場で実施していましたが、新型コロナウイルスの関係で、参加者数と会場を縮小した形となり、毎年ご参加いただいていた方々には大変ご迷惑をおかけしましたが、参加者の方からは「このコロナ禍でも開催していただき、ありがとうございます。」と温かいお言葉をいただきました。

また、税理士の方々にもご協力を得ながら、今年度の相談件数115件のうち96件の申告のお手伝いことができました。



ワンポイント

公的年金等による収入額が400万円以下で一定の要件を満たす場合には、確定申告をしないことを選択ができることになっています。このため多くの方が医療費控除や保険料控除など、還付の権利を放棄している場合があります。

また、確定申告をすることにより、翌年の住民税に反映し減税につながる可能性もありますので、申告することをお勧めいたします。

女性のための 連合全国一斉集中労働相談ホットライン

2021年6月8日(火)～9日(水) 10:00～19:00

解雇・雇止め !
1年ごとの有期契約、10年以上働いてきたのにいさなり契約終了と言われた……、受け入れないといけないの？

年次有給休暇がない !
店長から「正社員じゃないんだから、年次有給休暇はないよ」と言われた。パートタイマーだからしょうがないの？

ケアハラ・性差別
「男性が育児や介護で休んで、女性が仕事で頑張る必要があるよ」と上司の発言、問題じゃないの？

パワハラ・セクハラ !
「こんなこともできないのか！バカか！」と怒鳴ってくる上司、「彼氏いるの？」いつまでも独身なんてと色々言うてる同僚。

安全配慮 !
暑いからとマスクをつけない上司、3密での会議、テレワーク可能な仕事をなのに遠出出勤、感染の不安を抱えながら仕事してます。

勤務時間の削減 !
会社から、このご時世だから勤務日数を削減された、でもそう言われているのは自分だけ、経営上の理由とは思えない。

女性のための **連合全国一斉集中労働相談ホットライン**

2021年6月8日(火)～9日(水) 10:00～19:00

フリーダイヤル 0120-154-052

オンラインで相談
相談無料
厳密保守
通話・SMSもOK

連合高知

※上記期間以外も受付しています。※電話はお近くの連合(地方連合会)につながります。

中小企業を応援!

KUMPEL KOCHI
クンペル高知

安心の福利厚生で働くみなさまをサポート

在職中の生活安定を目標して
健康の維持増進を図るために
老後の生活安定を目標して
自己啓発と余暇活動の実施のために
財産形成のために

会員募集中 [会員制の互助組織「クンペル高知」]

加入対象
会員は、高知市と南国市にある従業員300人以下の事業所が対象で、事業所単位の加入とし、事業主と従業員が会員として利用できます。

会費はひとりにつき月額500円
事業主は会員となった月からの会費を事業所でまとめて納入となります。加入の際、入会金がひとりにつき300円必要です(事業主は、入会金の全額と、会費の半額以上を負担することが原則です)。
会費は四国労働金庫、四国銀行、高知銀行、高知信用金庫、高知県信用農業協同組合連合会(農協)の各支店のご指定口座より、年1回、2回、4回のうち希望回数で、引き落としさせていただきます。

クンペル高知イメージキャラクター「クンペルくん」

お問い合わせ 088-885-9739

公益財団法人 高知労働者福祉サービスセンター